

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

| | |
|---------------|--|
| (1) 公の施設の名称 | 児童館（5館）、児童センター（1館） |
| (2) 指定管理者 | 所在地 倉敷市笹沖 180 番地 名称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 山崎 要 |
| (3) 公の施設の所管部署 | 保健福祉局子ども未来部子育て支援課 |
| (4) 評価対象期間 | 平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで |

2 総合評価結果

| | | |
|----------|--|------|
| (1) 市の評価 | <p>児童館・児童センターは、地域の子どもたちの健全な遊び場として、地域における児童福祉の重要な拠点の役割を担っている。</p> <p>利用者である乳幼児とその保護者、小学生及び中高生などそれぞれの年齢層に合わせたクラブ活動や、伝統行事を取り入れたイベントなど工夫を凝らした様々な活動を実施している。また、運営にはボランティアの方々に携わっていただき、地域と連携しながら活動している。</p> <p>今年度は、事故防止及び防災防犯、おでかけ児童館事業、復興支援に関する業務の三点を重視して評価を行った。</p> <p>事故防止については、病気、負傷等のマニュアルを整備し、全職員が救急救命講習を受けている。遊具は、職員が毎日点検するとともに、専門業者による点検を年に 1 度は行い、不備があれば速やかに改善している。また、防災防犯についても、マニュアルを整備し、避難訓練を実施している。子どもの安全確保は最重要課題であり、引き続き徹底に留意されたい。</p> <p>おでかけ児童館事業については、令和元年度が本格実施となって初年度であるが、おでかけ先の</p> | 総合評価 |
| | S | |

| | | |
|----------------|--|--|
| | <p>新規開拓や地域に積極的に出向くことで、要求水準の年間288回以上実施を達成できている。今後も、継続して事業を実施するとともに、おでかけ先の新規開拓や地域の利用対象者への周知等、利用しやすい事業となるように努めていただきたい。</p> <p>復興支援に関する業務については、おでかけ児童館として地域へ出向き、遊びや運動の支援を行い、まび児童館まつりなどを実施することで地域交流に貢献した。また、真備地区の被災者が避難先地域の児童館を利用した際には、保護者の話を聞いたり、気軽に相談にできる場の提供などの支援を実施している。</p> | |
| (2) 指定管理者の自己評価 | <p>地域の児童が心身ともに健やかに育つための環境づくりを行うとともに楽しくふれあえる場、安心・安全に過ごせる居場所を提供し、児童福祉の向上に努めました。</p> <p>・児童館で共通に取り組んだ事業</p> <p>児童福祉週間の一環として、各児童館の特色を活かした行事「ごー！ごー！！じどうかん」をそれぞれの地域の現状に応じた形で行うことで、地域との連携が深まりました。</p> <p>・おでかけ児童館事業</p> <p>地域のイベントや親子クラブ等、児童館を利用しにくい地域へ出向き、工作や遊びの提供をしました。6児童館で289回実施しました。</p> <p>また、真備地区復興支援として「まび児童館まつり」、菌小学校で「キッズカーニバル」を実施し、「スポーツフェスティバル」、「プラザまつり」、「倉敷市こどもまつり」に参画し、大勢の参加者とふれあいました。</p> <p>・地域の健全育成の環境づくり</p> <p>児童館活動の内容を広報くらしき等でPRし、児童館だよりを6児童館合わせて毎月約5,900部発行し、児童館活動に関する理解や協力が得られるように努めました。</p> <p>・ボランティアの育成</p> <p>児童館を利用する子どもがボランティアとして活動できるよう支援しました。また、地域住民がボランティアとして参加できる場を提供し、児童とふれあう機会を設け、学生ボランティアや実習生を受け入れて次世代育成に努めました。</p> | |

・倉敷北児童センターの体力増進指導に関する事業

遊びやクラブ活動（運動を主とする。）を通して体力増進を図ることを目的として、子どもが運動に親しむ習慣を形成しました。

参加者は、苦手な種目にも挑戦し、成果だけでなく頑張る姿を認められたことにより、意欲的に取り組めるようになりました。

・玉島児童館の地域子育て支援拠点事業

玉島児童館 3 階に常設しているつどいの広場では、おおむね 3 歳までの児童及び保護者を対象として、子育てに関する相談や援助、地域の子育て情報や親子交流の場の提供等を行いました。また、親子で楽しく交流し、ゆったりとした時間を過ごすことができるよう支援しました。

・自主事業

「ふれあいタイム」は、小学生の異年齢交流として様々な年齢の人たちと交流できる行事を実施しました。

「おもちゃバンク」は、交換又は譲渡の方法を改善しながら引き続き実施し、おもちゃの再利用の促進に努めました。

ボランティアや地元の中・高校生の職場体験、大学生の実習を積極的に受け入れ、次世代育成に努めました。

事業団職員を講師とし、児童や保護者を対象とした「親子ヨガ」、「運動遊び」、「育児相談・身体計測」等を実施し、利用者のニーズに応えられる企画の実施に努めました。

幼児親子クラブや小学生以上対象の体験クラブ等を行い、年間を通して地域の児童や保護者が定期的に集い、仲間づくりや様々な体験ができるよう育成支援しました。

〔各館で個別に取り組んだこと〕

倉敷児童館

隣接する老人福祉センター有城荘の利用者とグラウンドゴルフを楽しみました。また、地域の子育て支援者の協力を得て、託児付き支援行事を実施し、世代間交流を図りました。

倉敷北児童センター

地域組織の協力を得て託児を行い、乳幼児の保護者が楽しめる「アロマワックスサシェ」や「スクラップブックング」、新たに健康づくり事業と連携し「親子ヨガ」等を実施しました。

| | |
|----------------|--|
| | <p>日頃の子育てから離れてリフレッシュでき、同世代の方との情報交換ができました</p> <p>水島児童館</p> <p>読み聞かせ行事を実施したり、クラブ活動の始めや終わりの時間に絵本を読む時間を設けたりして、絵本に触れる機会の充実を図りました。絵本を通して親子で会話を楽しむ姿や集中して話を聴く様子が見られるようになりました。</p> <p>児島児童館</p> <p>愛育委員や地区社協福祉協議会等の地域の組織と協力し、館内の季節行事や「おでかけ児童館」事業を連携して行事を実施し、多数の参加協力がありました。遊び方や内容の充実を図るとともに、幅広い世代による交流ができるよう努めました。</p> <p>玉島児童館</p> <p>離乳食ひろば「もぐもぐたいむ」を実施し、多数の親子の参加がありました。離乳食に限らず、同じ悩みや不安を持つ母親同士の交流や情報交換の場になりました。また、この活動をきっかけに初めて来館する親子が多く、児童館の活動を知ってもらうよい機会になりました。</p> <p>真備児童館</p> <p>「まび児童館まつり」を開催し、子どもを含む多数の参加がありました。また、親子がふれあえる行事として「たけのこタイム」を実施し、児童や保護者が楽しむ交流の場となりました。</p> |
| (3) アンケート結果の概要 | 6 児童館分をまとめてグラフ化し、提出します。 |

3 施設の利用状況

| (1) 利用実績 | 名 称 | 利用者数 (人) | | 特記事項 |
|-----------|--|----------|--------|------|
| | | 今年度 | 前年度 | |
| | 倉敷児童館 | 37,299 | 42,931 | |
| 倉敷北児童センター | 37,894 | 40,168 | | |
| 水島児童館 | 34,332 | 30,734 | | |
| 児島児童館 | 40,372 | 39,210 | | |
| 玉島児童館 | 48,448 | 46,397 | | |
| 真備児童館 | 18,713 | 20,076 | | |
| 合 計 | 217,058 | 219,516 | | |
| (2) 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童館で共通に取り組む事業として「ごー！ごー！！じどうかん」を地域の現状に応じた形で実施 ・ 6館合同で「まび児童館まつり」「キッズカーニバル」を実施，「スポーツフェスティバル」「プラザまつり」「倉敷市こどもまつり」に参画 ・ 地域のイベントや親子クラブ等，児童館を利用しにくい地域での「おでかけ児童館」を実施 ・ 遊びを通して健全育成を図る体力増進活動，文化・創造活動，食育活動の促進 ・ 子ども同士の交流及び日常生活の支援 ・ 子どもと保護者が自由に交流できる場所や子育てに関する情報の提供 ・ 関連機関の協力を得ての子育て相談やふれあい活動の実施 ・ 児童健全育成のための広報活動 ・ 地域組織（母親クラブ）活動の支援 ・ ボランティアの育成や実習生の受け入れ，地域住民がボランティアとして活動できる場の提供 ・ 配慮を必要とする子どもへの支援 ・ 自主事業（ふれあいタイム，おもちゃバンク，ボランティアや実習生受け入れ，クラブ活動，事業団内での講師派遣交流） | | | |
| (3) その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関の各種委員を積極的に努め，地域の子育て支援団体とも連 | | | |

| | |
|--|--|
| | <p>携し、イベントを開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真備児童館が元の場所で再オープンしました。再オープンにあたっては、多くの方々の寄付や協力をいただきました。 ・倉敷児童館は、建て替えに伴い総合福祉会館 1 階へ移転し、安全確保に努めながら開館しました。 |
|--|--|

4 収支

| | | |
|----------------------|-----------------|------------|
| (1) 収入 (指定管理者の収入) | 総額 | 157,815 千円 |
| | 市からの指定管理料 (委託料) | 155,021 千円 |
| | 利用料金 | 0 千円 |
| | その他の収入 | 2,794 千円 |
| (2) 支出 (指定管理者の支出) | 総額 | 149,238 千円 |
| | 主な支出 | |
| | 人件費 | 105,912 千円 |
| | 光熱水費 | 5,800 千円 |
| | 修繕料 | 925 千円 |
| | 備品購入費 | 709 千円 |
| | 消耗品費 | 3,352 千円 |
| | 施設管理委託費 | 8,348 千円 |
| その他経費 | 24,192 千円 | |